

大館市教育委員会会議録

日 時 令和4年12月19日(月)
午後3時30分
場 所 大館市役所(本庁舎4階)
401.402会議室

大 館 市 教 育 委 員 会

大館市教育委員会会議録

1	開会の日時 及び場所	日 時 場 所	令和4年12月19日(月) 大館市役所(本庁舎4階)	午後3時30分 401.402会議室
2 出席委員の氏名				
	教育長職務代理者	山田和人	委員	工藤啓子
	委員	根田穂美子	委員	小笠原正卓
3 欠席委員の氏名				
4 委員以外の出席者職氏名 (なし)				
5 出席した職員の職氏名				
	教 育 長	高橋善之	教育総務課長補佐	石田誠樹
	教 育 次 長	成田浩司	学校教育課長補佐	北林香子
	教 育 監	長岐公二	教育研究所副主幹	山本多鶴子
	教育総務課長	小松原功秀	生涯学習課長補佐	鈴木明
	学校教育課長	畠沢依子	中央公民館長	武田吉輝
	教育研究所長	米澤貴子	教育総務課総務係長	篠村朋子
	生涯学習課長	糸屋みさえ		
	歴史文化課長	小松工		
	教育総務課長補佐	宮崎史人		
6 会議録署名委員 教育長・小笠原委員				
7 会議書記 教育総務課 総務係長 篠村 朋子				
8 教育長報告				
(1)	自校式給食の給食センターへの移行について			
9 議 事				
議案第24号	大館市教育委員会傍聴人規則の一部を改正する規則案			
協議第32号	令和5年度当初歳出予算要求の概要について			
10 その他				
	口頭報告 全国風穴サミットの開催について(歴史文化課)			

教育長が教育委員会に報告する事項

令和4年12月19日

担当課（学校教育課）

報告事項

自校式給食の給食センターへの移行について

第2次大館市学校教育環境適正化計画に基づき検討した、桂城小学校及び城南小学校給食施設の給食センターへの移行案は次のとおりである。

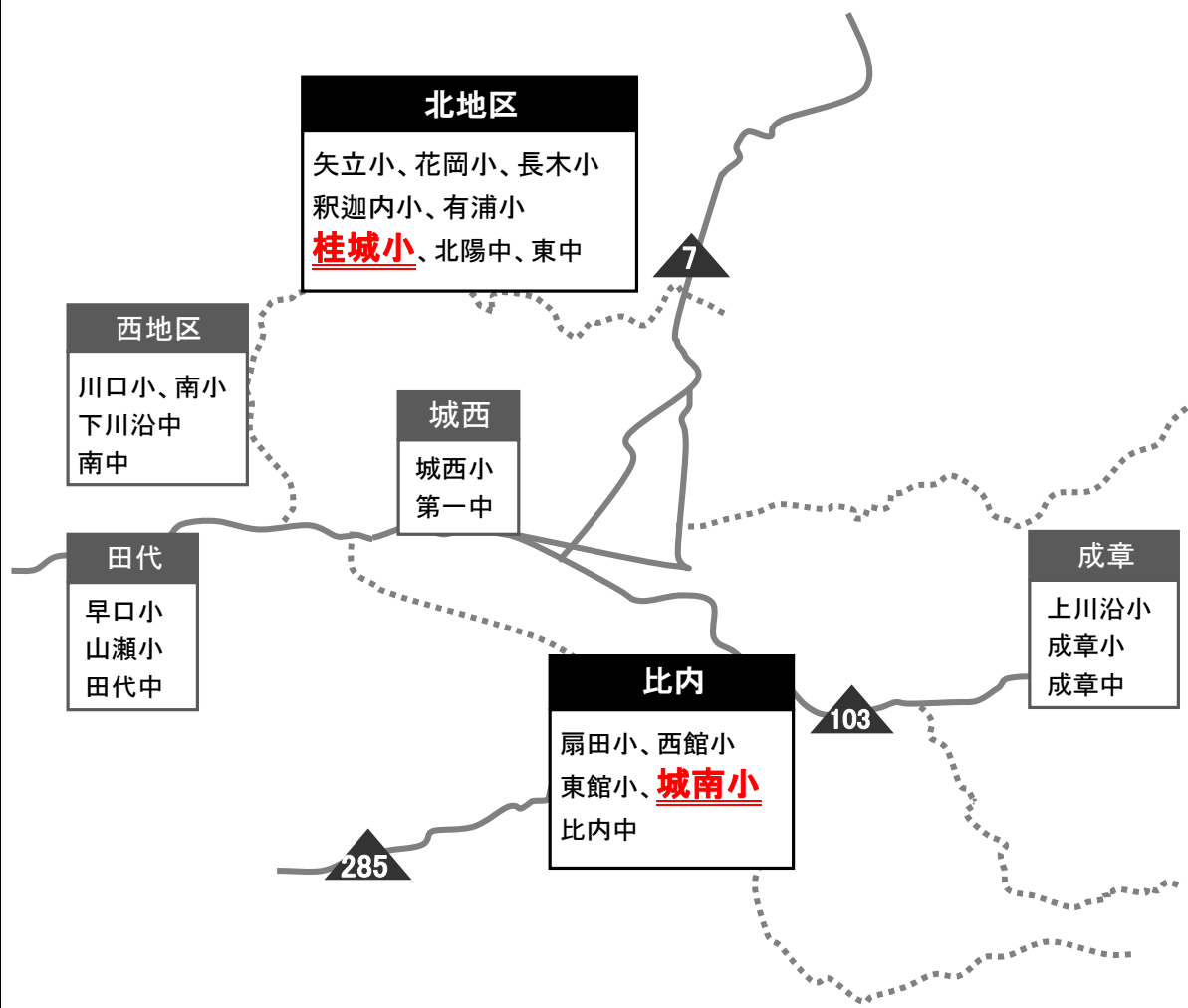
【移行先】 桂城小：北地区学校給食センター
城南小：比内学校給食センター

【開始時期】 令和6年度(予定)

【現状】 両校の給食調理室は、昭和48年に建築。築49年が経過し、建物・給排水設備の老朽化が著しいため、今後の維持費・改修費に多額の費用を要する。

【移行(集約化)による効果】

施設維持管理費や人件費等の年間運営コストの削減
管理の一元化により、衛生管理の徹底が図られる。



議 事 の 経 過	
	開会 午後 3 時 3 0 分
教育長	<p>ただ今より教育委員会会議を始めます。 会議録署名委員については、私と小笠原委員にお願いします。</p> <p>会議録についていかがだったでしょうか。</p> <p>(「異議なし」の声あり)</p> <p>それでは、承認とさせていただきます。 では、4の教育長の報告事項をお願いします。</p>
学校教育課長	(「(1)自校式給食の給食センターへの移行について」を、資料により報告)
教育長	ご意見、ご質問はございませんか。
委員	比内給食センターへ城南小が加わる理由をお聞かせください。
学校教育課長	<p>受け入れについては、どちらの小学校も、受け入れ人数や給食センターの状況を調査しました。施設の規模から受け入れを決めたというのが大きな理由となります。比内地区は少子化も進んでおり、当初の開設の人数よりもかなり減っていますので、人数的には、十分対応できると思っております。距離的に少し遠いという感覚があると思いますが、城南小学校から比内給食センターまで8kmありますが、ほかの学校でもその程度の距離はあります。時間にして、実際の交通状況により違いますが、15分程度とみています。容器をより保温性の高い容器にし、冷めない形で提供したいと考えています。</p>
委員	<p>自校方式の給食の良さがありますが、施設の老朽化や維持管理を考えますと大変だということがよくわかるので、集約されても引き続きこれまで通り、安全、安心でおいしい給食を提供していただければと思います。</p> <p>令和5年度が準備期間ということですが、今、働いている人の就労についても準備に入るとは思いますが、具体的な内容を教えてください。</p>
学校教育課長	<p>今、働いている人の就労については、次の就労先を考えまして、長木小学校の時と同じように対応していきたいと考えています。</p> <p>令和5年度の準備期間では、人数が増えることによって、現在の調理機材が対応できなくなりますので、対応できる機材を購入していきます。</p>
委員	給食センターへの移行について、保護者には、いつごろから話をしていたのですか。また、保護者の反応はどうであったのか教えてください。

学校教育課長	今年の春に、自校式給食の給食センターへの移行について、保護者に、アンケートを実施しました。その中には、これまでの給食に感謝するといったものや、アレルギー対応への心配の声がありました。これに対しては、これまで同様、アレルギー対応をしていくという回答で、安心していただくよう進めているところです。
委員	給食を温かく保つということは大丈夫ですか。
学校教育課長	以前に比べて、食缶が進化していますので、保温性には優れています。栄養士に聞いたところ、作ってから運ぶまでは温かいが、教室で配食するとき冷めてしまうということでした。給食センターから学校へ運ぶという点では、影響はないと考えています。
教育長	他にございませんか。なければ、報告を終わります。次に議事に入ります。
教育総務課長	(「議案第24号大館市教育委員会傍聴人規則の一部を改正する規則案」を、資料により説明)
教育長	質問等ございませんか。ないようですので、承認とさせていただきます。次に、協議第32号令和5年度当初歳出予算要求の概要について説明をお願いします。
教育次長	令和5年度当初歳出予算要求の概要については、3年前から12月の教育委員会会議で、私から要求の概要説明をした後に各課長から説明をするという流れできております。来年は、市長選を控えておりますので骨格予算となりますので、主な事業の予算は、1月に副市長、市長の査定を受けて当初予算、もしくは6月補正予算への仕分けが行われることとなりますので、今日、説明する内容も予算措置されるかわからない内容となっております。あくまでも要求の段階ですので、私からの概要説明は、当初予算案が示され説明する2月の教育委員会会議の中で、詳しく概要説明をさせていただきます。それでは、現時点での各課の予算要求内容を各課長から説明をいたします。
各課長	(「協議第32号令和5年度当初歳出予算要求の概要について」を、資料により説明)
教育長	質問等ございませんか。
委員	児童育成費の「あきたわくわく未来ゼミ推進事業」とはどういう事業ですか。
生涯学習課長	「放課後子ども教室推進事業」と「あきたわくわく未来ゼミ推進事業」は二つをセットになった予算要求となっております。内容としては、子ども教室

	<p>での夏休みの活動への事業費として、委託先に委託料として支払うものです。事業内容は資料を持ち合わせていませんので、次回の教育委員会会議で報告いたします。</p>
委員	<p>「20歳の集い事業」についてですが、今年は、初めて企業協賛を募った事業となりましたが、来年度も同じような形で実施するのですか。</p>
生涯学習課長	<p>来年度も、同じように企業様にご協力を頂きながら、お祝いのメッセージ等を頂きパンフレットに記載したいと考えています。</p>
委員	<p>企業からの協賛金も含めた事業費ということなのですね。</p>
生涯学習課長	<p>そうです。歳入予算もある程度見させていただいたうえで、一般財源と含めて支出額としては、昨年度よりも増額要求となっています。</p>
教育長	<p>他にございませんか。なければ承認とさせていただきます。次にその他に入ります。</p>
歴史文化課長	<p>(「令和5年1月28日～29日開催の第9回全国風穴サミット」について口頭報告)</p>
教育総務課長	<p>(「令和4年の10大ニュース(教育委員会)」について、資料により説明)</p> <p>(「来月の開催日程」について)</p>
教育長	<p>委員の皆様から何かございませんか。</p>
委員	<p>何人かのPTA会長より相談を受けたのですが、先日の12月議会でも話題になったと思いますが、小学校の創立150周年についてです。同じ年に何校があるのですが、各校がそれぞれ記念式典をやるとなると、市長、教育長が引っ張りだこになってしまうのではないかと心配をしている方がおりました。合同でやったらいいのではないかという話を、あるPTA会長さんがおっしゃっていたのですが、市教委として、どのようにかかわるのかお考えをお聞かせください。</p>
教育長	<p>議会では費用に対してお手伝いできないか、という質問があったのですが、学校教育課長どうぞ。</p>
学校教育課長	<p>150周年という意識がなかったものですから、申し訳ございません。議員からそのお話を頂いて、100周年、120周年といった前回、どのようにしたのか、調べてきたところです。これだけ数がありますと、少子化もあり、PTAの方々も大変だという話を伺っています。合同で開催できるほう</p>

教育長	<p>がいいのではないかと考えておりますけれども、ただ来年、どのようにするのかという方針を示しているわけではありません。これから、話していかなければならないのかなと考えています。学校へは、どのように開催するのかという調査はしています。</p> <p>私の考えですけれども、あくまで、150周年なり、そのようなものは、学校を創設した地域と子どもたちのところでお祝いする。そして、その意味を確認しながら未来をどうしていくかというようなことを考える機会ですので、市長や教育長が忙しくなるのではということ、考えなくてもいいと思います。私らも行けるときは行きますし、本来的な意義といいますが、価値はそういう点だと思います。</p>
委員	<p>ありがとうございます。学校の先生の異動もありますが、最近、PTA会長が1年ごとに変わったりしているところもあって、周年行事に当たった場合は大変ですので、教育委員会からお力添えを頂ければと思います。</p>
教育長	<p>周年行事というのは、必ずこうしなければならないという型がある訳ではなくて、以前はこういうふうにやっていたけれども、今の時代に合わせて変えていくということが、当然あるべきだと思います。例えば、今年、山瀬小学校で60周年だったのですが、それこそ地域の方と学校でやって、私は出席依頼もありませんでしたし、それは、それでいいと思うのです。昔みたいな形でやらなければならないという発想は、違うのではないかと思います。学校が地域にある存在意義が、全然、昔と違いますので、教育の中身もそうですし、そのような形で考えていただければと思います。</p>
委員	<p>わかりました。相談を受けましたら、そのようにお伝えしたいと思います。</p>
教育長	<p>他にございませんか。 それでは、以上を持ちまして、教育委員会会議を終了いたします。</p>
<p>会議終了時刻 午後4時45分</p>	